

熊本城マラソン2023 新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン

本ガイドラインは、熊本城マラソン2023の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症予防対策について定めたものです。以下の内容をご了承いただいたうえでお申し込みください。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策については、国の基本的対処方針及び感染拡大の状況等により、変更する場合があります。

【大会開催の前提条件】

- (1) 熊本県において緊急事態宣言が発出されておらず、移動制限や外出自粛の規制がなく、イベント開催の中止が要請されていないこと。
- (2) 熊本県及び熊本市から大会開催について同意が得られていること。
- (3) 運営に不可欠な人員の確保など安全に大会を開催できる十分な運営体制が整えられていること。
- (4) 熊本市において新型コロナウイルス感染症に対する医療が対応できており、緊急時の後方支援病院が確保できていること。

【参加条件】

- (1) 令和5年1月29日(日)から令和5年2月19日(日)までの間に、新型コロナウイルス感染症の検査において陽性が確認されていないこと。
- (2) 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者として健康観察を求められた場合、令和5年2月16日(木)までに14日間の健康観察を経過し、症状が出ていないこと。
- (3) 令和5年2月5日(日)の時点、もしくはそれ以降に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がないこと。
- (4) 令和5年2月12日(日)の時点、もしくはそれ以降に、37.5℃以上の発熱や咳、咽頭痛など、新型コロナウイルス感染を疑わせる体調不良がないこと。
- (5) 大会当日に、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと。
- (6) 大会当日に、37.5℃以上の発熱がないこと。
- (7) 大会当日に、大会主催者が指定する接触確認アプリ(COCoA)又は体調管理チェックシートで、体調管理や本人確認ができること。

【ボランティア活動の参加にあたって】

- 令和5年2月10日(金)からボランティア当日(令和5年2月17日、18日又は19日)までの体調(検温・症状)を「体調管理チェックシート」に記録し、活動時提出してください。
※「体調管理チェックシート(大会前)」は、活動マニュアルとあわせてお渡します。
※熊本城マラソンホームページ TOP の「ボランティア大募集」からもダウンロードできます。
- 集合時の検温で37.5℃以上の発熱が確認され、大会主催者が参加不可と判断した場合は活動に参加できません。また、体調に不安がある場合(発熱・咳などの症状がある場合)は、参加を控えてください。
- 活動に従事する際は必ず手洗いまたは手指消毒を実施のうえ、マスク(不織布マスクを推奨)を着用してください。
- 大声での会話や応援等はお控えください。
- 大会終了後2週間を健康観察期間とし、「体調管理チェックシート」に基づいた体調管理を実施してください。
※「体調管理チェックシート(大会後)」は、活動マニュアルとあわせてお渡します。
※熊本城マラソンホームページ TOP の「ボランティア大募集」からもダウンロードできます。
- 大会終了後2週間以内に発熱等の症状がある場合は、まずはかかりつけの医療機関等に相談してください。また、受診・検査を行い、陽性反応が出た場合は、速やかに主催者に報告してください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、保健所・医療機関等の第三者へ個人情報を提供することがあります。
- 大会主催者が加入している保険は、新型コロナウイルス感染症は適用外となります。

【留意事項】

- (1) 65歳以上の方や基礎疾患を有する方は、新型コロナウイルスに感染した場合、重症化するリスクが高いことをご認識の上でご参加ください。
- (2) 厚生労働省の接触確認アプリ(COCoA)の利用を推奨します。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策に効果的なワクチン接種にご協力をお願いします。